

[12] アラーム表示

作業中、機械に異常が発生した場合には、自動的に運転が停止しブザーが鳴ると同時に、スイッチパネル上のデジタル表字（2桁）部に、各種アラームを記号で表示します。この場合は、下記の表により対処して下さい。



アラーム記号	異常箇所	処理方法
A1	送りモータ用サーマルが作動！ 〈ヘッド上昇のみ行えます〉	サーマル復帰棒を押して下さい。 （P8 参照）
A2	かな台モータ用サーマルが作動！ 〈ヘッド上昇のみ行えます〉	サーマル復帰棒を押して下さい。 （P8 参照）
A3	昇降モータ用サーマルが作動！ 〈運転は全て行えません〉	サーマル復帰棒を押して下さい。 （P8 参照）
A4	適正加圧検出リミットが入ったままの為、ヘッド下降は出来ません！ 〈下降以外の運転は行えます〉	厚みゲージローラー、及び適正加圧リミット部を点検して下さい。
A5	往復検知リミットが働いている為、送材ベルト始動は出来ません！	往復検知リミット部を点検して下さい。（P18 参照）
A6	かな台の挿入量が足りません！ 〈ヘッド上昇のみ行えます〉	電源を切り、かな台端面を溝端より50mm位まで入れて下さい。
	かな台の移動が、所定時間内に行われていません！ 〈ヘッド上昇のみ行えます〉	電源を切り、かな台スライド部を点検して下さい。
	かな台移動後地の位置が所定の位置からずれています！ 〈ヘッド上昇のみ行えます〉	電源を切り、かな台ブレーキのギャップ調整をして下さい。 （P21 参照）
A7	途中引抜フットスイッチが入ったままの為、複数回往復は出来ません！ 〈1回往復運転のみ行えます〉	途中引抜フットスイッチを点検し、不良の場合は交換して下さい。
A8	コントロール基盤内CPUのロムに異常が発生しました！	コントロール基盤（スイッチパネル部）を交換して下さい。